東の風
nagasaki higashi information
よき世を創る若人を育てるために
長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校
長崎市立山５丁目１３番１号
TEL 095-821-4642 / FAX 095-823-5472
URL http://www.news.ed.jp/higashi-h/
長崎東通信 第３１８号　令和５年１０月３０日発行

中学

文　化　祭

１０月１３日（金）中学校文化祭を実施しました。

今年のテーマ「東花繚乱」には、「生徒一人一人が多種多様で美しい花のように、日頃の努力や成果を発揮して欲しい」という想いとともに、「文化祭で咲いた花から種がこぼれ、その種から新しい芽が出て次の行事や来年度、東中の２１年目につながっていく」ように願いが込められています。

今年は制限を緩和し、内容についてもステージ発表、映像作品、展示の３部門から選んで参加できるように変更しました。

１年生は、１組が英語の授業で習ったサウンドオブミュージックの音楽やidol（英語版）に乗せたダンス、バラエティ番組のパロディや校歌の替え歌でステージを盛り上げました。２組は課題をめぐる桃太郎風学園ドラマ「シン桃太郎」、３組は盗まれた課題を題材にしたミステリードラマ「東を元気に」の映像作品に挑戦し、３クラス三様の作品を完成させました。

２、３年生は、クラスを解体して映像作品・展示・劇を披露しました。映像作品では人気アニメの実写化やループ現象を扱い、構成・カット割りまでしっかりと作り込みました。また、途中にユーモアのあるパロディを挟むことで観客を魅了しました。展示では2年生がピタゴラスイッチとモザイクアートに挑戦し、３年生はドラえもんやジブリのアニメの世界観をリアルに表現しました。劇においても２年生はディズニーを題材にして原作のその後の物語を、３年生は「あいちゃん」とAIの「イア」が登場する完全オリジナルストーリーで力作を演じ切りました。どちらも舞台演出、衣装、道具にまでこだわり、学年のカラーや発達段階を反映した興味深い内容となりました。

文化部に関しても、美術部・写真部・放送部が合同で完成させた映像作品、美術部・写真部・書道部・いけばな部・理学部の作品の展示、理科の自由研究の展示もうならせるような内容で見応えがありました。囲碁将棋部の対局スペース、ロボコンの映像と展示、茶道部のお点前披露にも人だかりができ、観衆を楽しませました。学習部の「フォーサイト選手権」では友人のフォーサイト活用術に熱心に見入る生徒や保護者の姿も多く見られました。

映像作品中心の午前の部から１年１組のミュージカルを皮切りにステージ発表中心の午後の部、そして吹奏楽部のさすがの演奏で文化祭は大いに盛り上がり、幕を閉じました。

今年の文化祭は平日開催でしたが、保護者の方々にも生徒の取組を直接見ていただくことができました。中学生が一生懸命作品を作り上げ、鑑賞し、自分たちなりに文化や芸術に挑戦する良い機会となりました。また、生徒たちの創造力と可能性を大いに感じることのできる一日でした。

中高

芸術鑑賞会

今年の芸術鑑賞会は、長崎ブリックホールにて全校生徒そろって演劇を鑑賞しました。

日　時　令和５年１０月１６日（月）１３：４５開演
内　容　演目：「地雷探知犬ニーナ」
　　出演：劇団マグネットワールドのみなさん

「現在も残っている大量に埋められた地雷、その地雷撤去」という深刻な内容を扱いながら、人間の喜怒哀楽を全身で演じてくださった役者さんたちの演技に、会場内の全員が惹き込まれました。大変素晴らしい内容と演技で、とても良い時間を過ごすことができました。

〇生徒の感想から

- 演者の方の迫真の演技から、地雷が生み出す悲劇の惨状、そしてこれらを作り出した人間や戦争の愚かさを身に染みて理解することができました。
- 私は、とてもいろいろな感情を持ちながら見ていました。おもしろくて笑ってしまったり、悲しくて胸がしめつけられる思いになったり、親子の絆のようなものを感じてほっこりしたりと、とても楽しかったです。
- とても素晴らしい劇でした。笑いどころや感動のシーン、すごいパフォーマンスもあり、最初から最後まで夢中で見ることができました。
- 演劇という芸術は、見ている人たちに何かを訴えかけ、考えるきっかけを作ってくれて、すごいなと思いました。

中学

市中総体駅伝

10月5日（木）長崎市中総体駅伝競走大会が、長崎市総合運動公園で開催されました。選手たちは夏の走り込みや自主練を重ね、きつい練習にも前向きに取り組みました。当日もチームとしてまとまり、走者だけでなく、走り終えた選手やサポートの選手も全力で声を出し、仲間のために献身的に動く姿が見られました。結果は女子が１５位、男子は19位（躍進賞1位）でした。昨年女子の躍進賞に刺激を受け、お互いに高めあったことで努力の成果を出すことができました。次年度に向けても3年生から下級生へとしっかり襷がつながるよう期待しています。

長崎東ＰＴＡ研修会

長崎東ＰＴＡ研修会を１０月２１日（土）長崎県総合福祉センターにおいて実施しました。講師は臨床心理士・公認心理師の伊藤勢津子氏をお迎えし、「レジリエンス（折れない打たれ強い心）を育むために」～今大人ができること～と題して講演していただきました。

“認められることが挑戦につながる”など、レジリエンスや自己肯定感（セルフエスティーム）を育むために大切なことについて、伊藤先生の経験談も交えて具体的な内容をお話しいただきました。また、子育てについてだけではなく、“子育ては自分育て”という内容もあり大人の成長についても考えさせられるとともに伊藤先生のお話しからパワーと元気をいただき明日への活力となる研修会となりました。

中高

大会等の結果

〈高校〉
◆国民体育大会ライフル射撃競技
・ＢＰ少年女子６０発競技
第６位　３年２組　横川香菜
◆長崎市陸上競技選手権大会
・男子一般高校１５００m
第３位　２年１組　峯元樹
・女子一般高校４００m
第３位　１年５組　荒木佐和
◆市民体育・レクリエーション祭
弓道競技
・高校男子の部個人
第６位　２年１組　前田優輝
第７位　２年１組　辻光希
・高校女子の部個人
第４位　２年６組　宿輪玲菜
◆市民体育・レクリエーション祭
ライフル射撃競技
・AR６０J 高校生の部
第２位　２年１組　本田琥太郎
・AR６０WJ 高校生の部
第１位　２年２組　吉野優月
第２位　２年７組　岩永果子
第３位　２年６組　山口秋帆
・BR６０J高校生の部
第２位　１年６組　執行晄生
第３位　１年２組　古山晃一
・BP６０J高校生の部
第１位　２年２組　後藤迦穂
・BP60WJ 高校生の部
第１位　２年５組　吉田楓子
◆KTN杯県ライフル射撃選手権
・AR
優勝　２年２組　吉野優月
準優勝　２年７組　岩永果子
第３位　１年２組　釜我鈴乃
第７位　２年２組　大塚沙和
・BR
第８位　１年６組　執行晄生
・BP
第６位　２年５組　吉田楓子
第７位　２年５組　池田侑人
◆県高校新人大会テニス競技
・女子団体　優勝
・女子シングルス
優勝　１年３組　矢田陽
・女子ダブルス
準優勝　２年３組　福田心花
　　２年６組　中村未李衣
第３位　１年３組　矢田陽
　　１年３組　塚脇小春
・男子団体　準優勝
・男子シングルス
第３位　１年２組　大坪勇翔
◆県高校新人大会ソフトテニス競技
・女子団体　優勝（初優勝）
・女子個人
優勝　２年５組　片山二湖
　　２年１組　八戸詩音
第３位　２年４組　土井寧々
　　２年１組　吉田アンナ
◆九州高校放送コンテスト地区大会
・アナウンス部門
優秀賞　２年２組　椎名理子
　　１年５組　西山奈那

〈中学〉
◆長崎市小中学校科学教育展
最優秀賞　１年１組　工藤香遥
　　３年３組　内村心花
優秀賞　１年３組　猿渡花菜
◆KTN杯県ライフル射撃選手権
・AR
第５位　１年３組　中田結菜
◆日本管楽合奏コンテスト予選審査会
・中学生部門A部門　優秀賞
◆第１６回創造アイデアロボットコンテスト長崎市中学生大会
・計測・制御部門
優勝　東竜心３号　チーム
準優勝　東竜清４号　チーム
◆市民体育・レクリエージョン祭
中学生の部弓道競技
・団体
第２位　長崎東C
・個人
第１位　３年２組　江川こな
◆市中学校新人体育大会テニス競技
・男子団体　優勝
・男子シングルス
第３位　２年３組　元山聡介
・男子ダブルス
第３位　１年１組　北村修一
　　１年２組　浦山開慎
・女子団体　準優勝
◆市中学校新人体育大会柔道競技
・男子個人７３kg級
第３位　徳川凌空

高３

共通テスト１００日前集会

１０月３日（火）の高３学年集会で、共通テスト１００日前集会を行いました。久保田教頭先生からは「自分の余力、可能性を信じることの大切さ」について、川口副校長先生からは「Time is Life、時間は有限 可能性は無限」というお話を通して激励をしていただきました。また３学年の前田先生からは自らの体験を通して、「頑張ることを受け入れていれば、スイッチが入るきっかけはいくらでもある」ということを、神近学年主任からは「一生懸命だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言い訳が出る」という言葉をいただきました。生徒を代表して田中玲衣さん、若松愛梨さんには、ラストスパートに向けて仲間と頑張っていくという頼もしい決意表明をしてもらいました。

10月に入り、授業や自学に臨む雰囲気が熱を帯びてきました。ご家庭でも激励をよろしくお願いいたします。

11月
目標

読書に勤しみ、「考える力」を高めよう

主な行事 11月

1日(水)	開校記念日
4日(土)	対外模試(高１) 対外模試 (高２　～11/5) 大学別模試等 (高３　～11/5)
7日(火)	キャリアセミナー (高) 花プランター作り
8日(水)	探究ＦＷ (高１・２ ～11/9) 考査時間割発表(中)
9日(木)	中学２０周年記念 式典(中)
11日(土)	大学別模試 (高３　～11/12)
15日(水)	考査時間割発表(高)
16日(木)	第３回考査 (中　～11/17)
22日(水)	長崎東安全の日 三者面談 (中３　～11/30) 第３回考査 (高１・２ ～11/28)
25日(土)	マーク模試 (高3　～11/26)
29日(水)	考査レビュー日 (高１・2)

校長より

「１１月１日」を前に

校長　立木　貴文

校舎から見える青空の抜けるような透明感や、朝夕の外気の凛とした緊張感に、本校のある立山にも本格的な秋が訪れてきていることが感じられます。

と書きつつも、私自身は出張や校外の会議等が重なり、日にちを飛ばしながらその季節感を感じているというのが実態です。中学生の皆さんが熱心に準備や練習を重ねていた中学校文化祭も参観できず、とても残念でした。

１１月１日は「開校記念日」です。長崎東はこの日、７５回目の“誕生日”を迎えます。

昭和２４（1948)年の１１月、旧制長崎中学校など４校が統合され、長崎東と長崎西の２校が誕生しました。以来、長崎東は西山校舎を経てここ立山に移り、５５年目の平成１６年には長崎東中を併設し、今に至っています。

この間、第２代校長梅田倫平先生が残した「梅は梅、桜は桜」、同窓の国文学者山本健吉先生から贈られた「ともによき世を創る」などの言葉を土台としながら、長崎東の教育活動は展開されてきました。

学校を留守にしつつ参加したある会議で、京都の高校の校長先生から、京都の老舗料亭『菊乃井』の３代目主人である村田吉弘氏が語られた、「『伝統』とは革新を重ねること」という言葉を紹介されました。

ＳＧＨやWWＬ等の国の指定を受けながら、生徒・教職員が一つになって探究的な学びの構築やグローバル人材育成などに取り組み続けている長崎東。他校に先駆けてこれらに取り組む本校の歩みは、村田氏のいう「革新を重ねる営み」そのものといえるのではないでしょうか。

開校記念日を迎えるこの時期、長崎東の歩んできた道を振り返るとともに、生徒の皆さん一人一人の学習や部活動、行事等での日々の挑戦が、新たな伝統を創っているのだということにも思いを馳せてもらえたらと思っています。